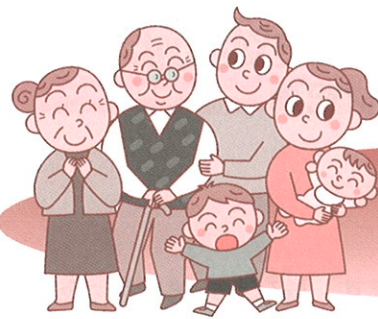




ボランティア情報

2011年9月発行 社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会

ボランティア募集

現在募集中のボランティア活動です。活動希望やお問い合わせは、とつかボランティアセンターまでご連絡ください。また、この他にも募集中の活動がありますのでご相談ください。

1 障がいがある子どもの学校内での見守り

知的障がいがある小学生の学校内での見守り、移動時の付き添い。

【日 時】 毎週 月曜～金曜 応相談
【場 所】 秋葉町
【その他】 交通費実費支給

2 高齢者施設での余暇の手伝い

介護老人保健施設で利用者との体操プログラム、将棋、麻雀、その他娯楽の手伝い。

【日 時】 応相談
【場 所】 千の星・よこはま（柏尾町1434-3）
【その他】 交通費支給・食事（相談の上）

3 認知症がある方への手伝い

認知症がある方が生活するグループホームでの話し相手、散歩の付き添い。

【日 時】 応相談
【場 所】 舞シャンブル（舞岡町1273）
【その他】 交通費実費支給

4 身体障がいがある子どもの学校内での付き添い

身体障がいがある小学生の学校内での付き添い。（車いす）

【日 時】 8:20～お昼まで
【場 所】 川上町
【その他】 交通費実費支給

〇こころのボランティア講座

こころの病への理解を深め、地域で精神障がい者に寄り添う「精神保健ボランティア」として活動してみませんか？

- 日 時
 - ①10月4日(火) 講演「こころの病と地域の関わりについて」
 - ② 7日(金) ボランティアについて、作業所等の活動場所の紹介
 - ③ 12日(水)～27日(木) のうち原則1日 区内作業所での実習
 - ④ 28日(金) 実習の振り返り、当事者・家族の話
- ①、②、④は午後2時から4時 ③は実習先ごとに指定

●会 場
①地域会議室 ②、④フレンズ戸塚 ③区内作業所

●対象・定員
区内在住、在勤、在学で精神保健に関心がある高校生以上・先着30人

●参加費 無料

●申込方法
9月12日(月)～28日(水)に電話・ファックス・Eメールで区社協まで。

〇秋季入門手話講座

手話について楽しく学んでみませんか？

●日 時 10月1日～12月3日までの毎週 土曜午後1時30分～3時30分

●場 所 フレンズ戸塚

●対象・定員
区内在住、在勤、在学の人・30名（応募多数の場合抽選）

●参加費 2,200円（テキスト代含む）

●申込方法 9月15日までに往復ハガキに
①住所②氏名（ふりがな）③年齢④電話・ファックス番号⑤職業をご記入の上、区社協「入門手話講座係」まで（返信先住所氏名もご記入ください。）

とつかボランティアセンターのご案内

●ボランティア相談窓口（戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚1階）

月曜～土曜日 午前9時～午後9時

日曜・祝日 午前9時～午後5時

（※12月29日～1月3日は休館）

TEL: (866) 8483 FAX: (862) 5890



2011年9月号(第52号)

発行/企画/取材『社協とつか編集会議』

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
住 所: 〒244-0003 戸塚区戸塚町167-25
TEL: 045-866-8434
FAX: 045-862-5890
E-mail: info@totsukashakyo.com

みなさまのお力添えが地域でのさまざまな活動を支援しています

戸塚区社協では「ふれあい助成金」を通じて、市民参加による福祉のまちづくり活動を支援しています。財源は横浜市社協からの助成金や善意銀行寄付金のほか「赤い羽根共同募金配分金」も使われています。その「ふれあい助成金」を活用している団体の中から2団体をご紹介します。

戸塚区保育協力者グループ きらきらの会



きらきらの会は、子育て中のパパ、ママたちを応援したいと保育協力者養成講座を受講した仲間たちによって、平成5年に設立されました。主な活動は、区役所や福祉保健センターからの依頼での一時保育、親子サークルへの支援や「きらきら親子ひろば」の運営などを行っています。

「きらきら親子ひろば」では、季節の遊び（七夕飾り、クリスマスなど）、手遊び、歌遊びなどをして、子どもたちはとても楽しく遊んでいます。ママたちも情報交換の場として、ひろばの日を楽しみにしています。

今年の4月、親子で気軽につどい、交流する場として「つどいの広場きらきら」がオープンしました。身近な地域であそんだり、おしゃべりしたり、親子で楽しみながら育ちあうひろばです。お気軽にお立ち寄りください。

きらきら親子ひろば（月1～2回開催）

- 場 所: フレンズ戸塚
- 時 間: 10:00～12:00

つどいの広場きらきら（毎週水・木・金）

- 場 所: 大正小学校第4校舎
- 時 間: 10:00～15:30

倉田男性ボランティアの会



高齢化が進むなかで、家事のできない男性は独り寂しくコンビニ弁当をつつくしかない…そんな高齢男性

を支援するべく集まったのが倉田男性ボランティアの会です。

自分一人でも料理ができるよう、2ヶ月に一度料理教室が開かれます。取材に行った日の献立は「カツオのごま油風味」「牛肉ときゅうりの辛味和え」「ほうれんそうと卵のスープ」。みじん切りもなんのその！手際よく料理されていき、取材の写真を撮っているうちに、あっという間にできていました。まだ数回目の参加という方もいらっしゃいましたが、慣れないところは先輩にしっかりと教えてもらっており、わきあいあいとした雰囲気準備から食事、後片付けまで進んでいきました。



料理作りを通じて仲間ができ、地域活動への関心を持つきっかけにもなっているとのこと。

また、倉田男性ボランティアの会では、車いす介助の講習会や庭木の剪定講座など、老後の生活に役立つ講座も開催しております。

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります!!



みなさまからの募金

戸別募金・街頭募金・個人募金
法人（企業）募金・職域募金

もっと詳しく共同募金の
ことを知りたいかたは
HPをご覧ください。
共同募金ホームページ
<http://www.akaihane.or.jp>

共同募金会戸塚区支会

神奈川県共同募金会

戸塚区社会福祉協議会

県内・戸塚区内の 社会福祉施設・団体

地域の福祉活動団体への助成
ふれあい助成金

戸塚区内17地区社会福祉協議会
への活動助成金

社協とつか発行費
(年3回)

戸塚区社会福祉協議会
事業費として

10月1日より赤い羽根共同募金が始まります。街頭募金や町内会を通じ
ての戸別募金などでみなさまからお預
かりした募金は、福祉施設やボラン
ティア団体、地区社会福祉協議会などの
地域の活動に活用されています。

昨年みなさまにご協力いただいた赤
い羽根募金総額19,511,629円のうち
6割強にあたる12,251,653円が戸塚
区内のさまざまな活動支援に活用され
ています。

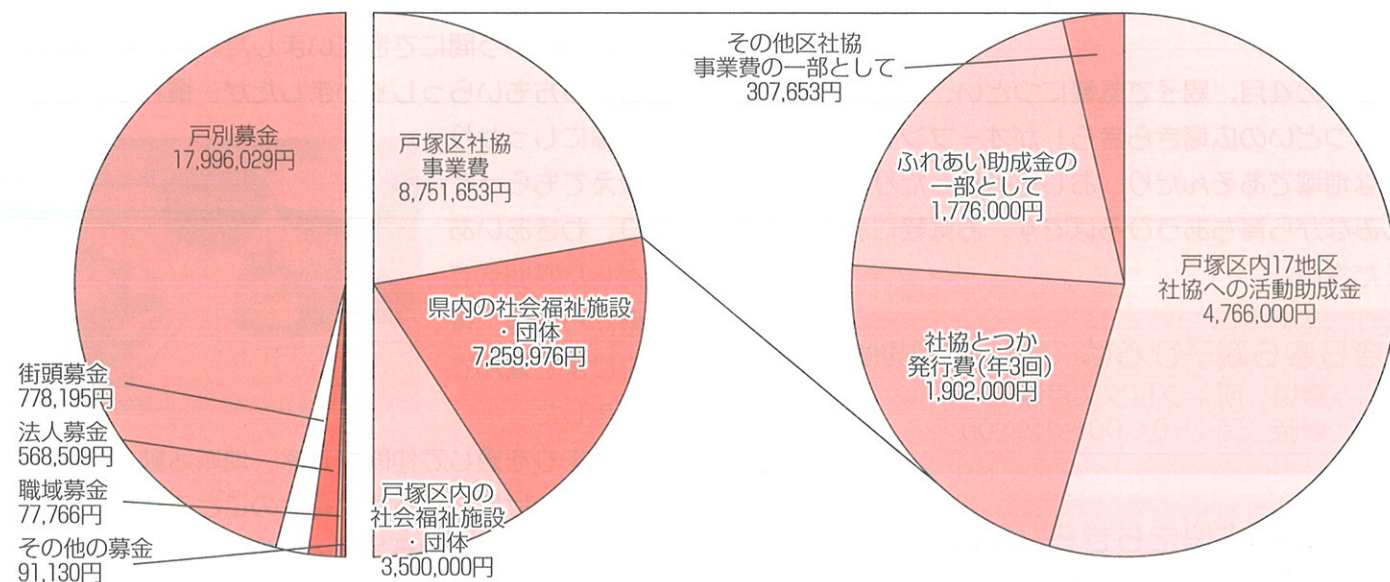
また、3月11日の東日本大震災以
後、義援金という言葉をよく耳にする
ようになったかと思いますが、義援金
とは「被災された方々の生活再建のた
めに直接届けられる見舞金」を指しま
す。

一方、赤い羽根共同募金は「県内の
民間の地域福祉を支える活動に使われ
る資金」です。地域の福祉活動を支え
る赤い羽根共同募金に、ご理解とご協
力をよろしくお願いします。

平成22年度募金金額の内訳 (計19,511,629円)

〈募金内容〉

〈使途〉



※平成22年度での募金は平成23年度に活用します。

紹介します!

地域のこんな活動・あんな活動

社協とつか編集員取材記事

戸塚第一地区

こゆびの会



♪～うさぎ追いかの山～♪きれいな声ながれてきます。今日は「こゆびの会」談話室の開催日です。リズム体操、指の運動、しりとり、ことわざ、ピンゴゲーム、お茶をのみながらのおしゃべり……またたく間に2時間は過ぎていきます。

高齢者がひきこもりにならないように何か出来ることは?と平成7年に立上げ17年。9月6日で100回目の開催となります。大きなことは出来ないがこゆびの先で出来る小さなことから……と「こゆびの会」となづけました。70才から90才すぎのかたたち、「この会にくるの楽しみでね」と杖をついてバスを乗りつ

いでいらしてください。喜びと元気をわけあいながらの楽しい会です。「ありがとう、楽しかったわ」笑顔の参加者の言葉に「若返ったみたいよ!!」と私たちボランティアも意欲がわいてきます。『ボランティアとは決してむずかしいことではない、他人（ヒト）のためになることは自分のためになる』をモットーにして今後も努力していきます。

(代表: 杉山艶子)



▲開催する度に添えられた花

- 日 時: 奇数月の第1火曜日 13:30～15:30
- 場 所: 活動ホームしもごう 訓練室
- 会 費: 100円
年齢制限なし 連絡は区社協へ

舞岡地区

南舞岡ボランティアセンター「福祉ハウス」

昨年秋、南舞岡に福祉活動拠点「南舞岡ボランティアセンター・福祉ハウス」が開所しました。施設は空き家だった民家で、木造2階建ての一軒家。所有者がボランティアセンターの趣旨に賛同して、無償で開放してくださいました。センターは日常の小さな困りごと(庭の草むしりなど)や、介護の相談など様々な依頼を受け、必要に応じて関係者を紹介しています。1階部分を住民の交流スペースとして活用し、未就園児への読み聞かせの会や、舞岡高校との交流茶会などが行われています。

運営母体は舞岡地区社会福祉協議会で、横浜市社会福祉協議会と戸塚区社会福祉協議会が運営を支援しています。今回の設置は市社協が2013年度までに行う活動計画のモデル事業の一つ「地区ボランティアセンターモデル設置事業」によるもので、モデルの第1号となっています。

センターにはコーディネーターが常時2人いて、依頼者とボランティアをつなぐ窓口となっています。



- 相談料: 無料
- 開館日: 毎週月・水・木・金曜日 9:30～16:00
- 住 所: 南舞岡3-3-12
- 電 話: 822-3005